
2010年3月期 第2四半期決算説明会

国際石油開発帝石株式会社

2009年11月6日

- 2010年3月期 第2四半期決算説明
- 事業活動報告

当プレゼンテーションは、当社の計画と見通しを反映した、将来予想に関する記述に該当する情報を含んでおります。かかる将来予想に関する情報は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因が内在しております。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する情報に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。かかるリスク、不確実性およびその他の要因には下記のものが含まれますが、これらに限られるものではありません。

- 原油および天然ガスの価格変動及び需要の変化
- 為替レートの変動
- 探鉱・開発・生産に関連するコストまたはその他の支出の変化

当プレゼンテーションに掲載される情報(将来予想に関する情報を含む)を、その掲載日後において、更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

2010年3月期 第2四半期決算説明

取締役

常務執行役員

財務・経理本部 本部長 村山昌博

2010年3月期 第2四半期決算ハイライト



	09年3月期第2四半期 連結累計期間 (2008年4月-9月)	10年3月期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	7,415	3,926	△3,489	△47.1%
原油売上高	4,780	2,325	△2,454	△51.4%
天然ガス売上高(LPG含む)	2,488	1,480	△1,008	△40.5%
その他	146	119	△26	△18.2%
営業利益 (億円)	5,037	2,022	△3,014	△59.8%
経常利益 (億円)	4,794	1,933	△2,861	△59.7%
純利益 (億円)	1,040	476	△563	△54.2%
1株当たり純利益 (円)	44,155.91	20,244.57	△23,911.34	△54.2%

期中平均株式数(連結)2010年3月期第2四半期累計 2,353,494株

原油売上高

	09年3月期第2四半期 連結累計期間 (2008年4月-9月)	10年3月期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	4,780	2,325	△2,454	△51.4%

販売量 (千bbl)	38,301	38,891	590	1.5%
海外平均単価 (\$/bbl)	116.73	61.99	△54.74	△46.9%
国内平均単価 (¥/kl)	81,789	37,168	△44,621	△54.6%
平均為替 (¥/\$)	105.89	95.48	10.41円高	9.8%円高

地域別販売量 (千bbl)	09年3月期第2四半期 連結累計期間 (2008年4月-9月)	10年3月期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月-9月)	増減	増減率
日本	161 (26千kl)	110 (17千kl)	△51 (△8千kl)	△31.8%
アジア・オセアニア	5,436	7,987	2,551	46.9%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	4,316	6,306	1,989	46.1%
中東・アフリカ	28,306	23,374	△4,931	△17.4%
米州	82	1,114	1,032	-
合計	38,301	38,891	590	1.5%

天然ガス売上高(LPG除く)

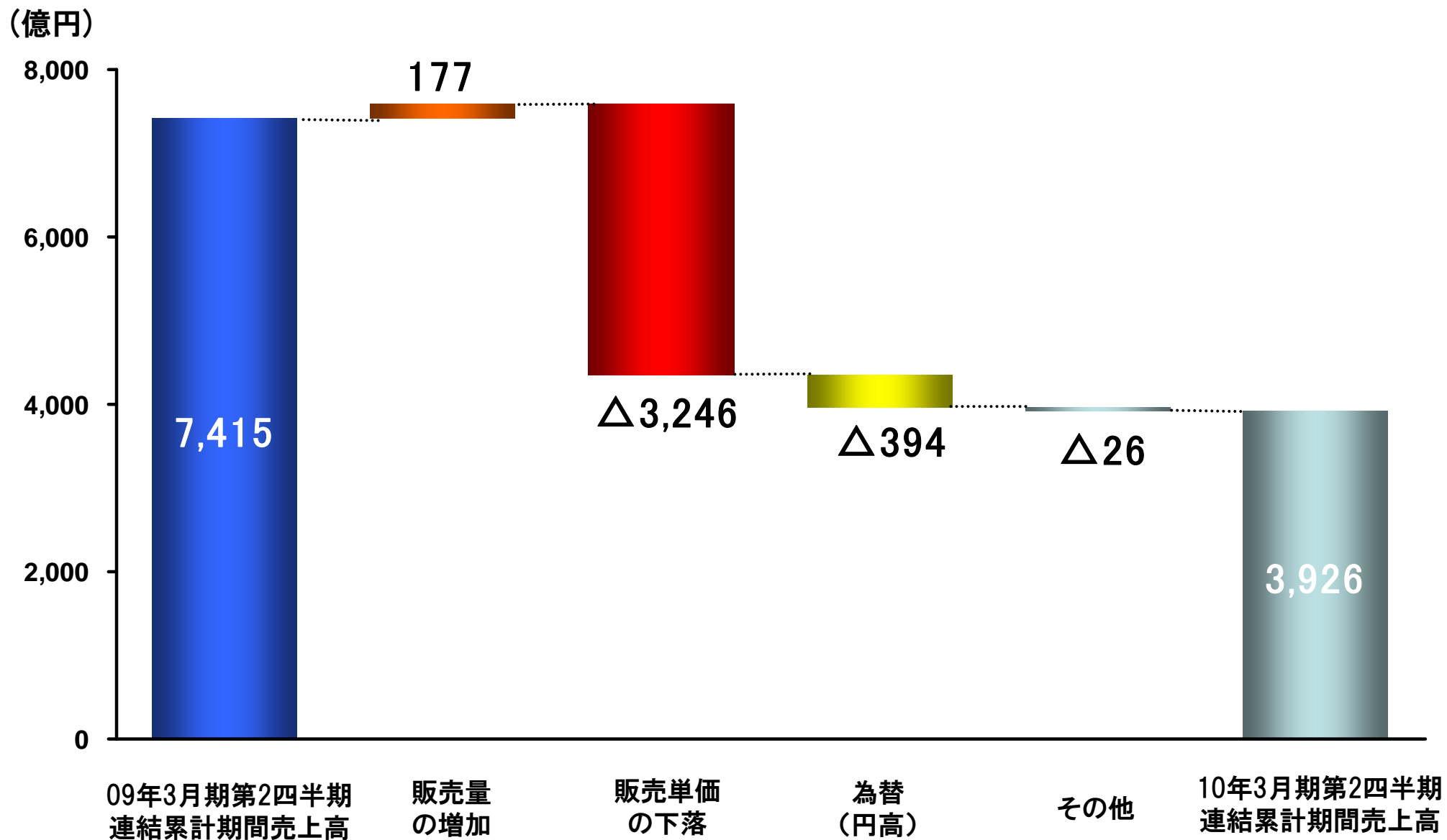
	09年3月期第2四半期 連結累計期間 (2008年4月-9月)	10年3月期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	2,390	1,431	△958	△40.1%
販売量 (百万cf)	197,349	205,766	8,417	4.3%
海外生産分平均単価 (\$/千cf)	11.73	6.91	△4.82	△41.1%
国内生産分平均単価 (¥/m ³)	37.25	35.54	△1.71	△4.6%
平均為替 (¥/\$)	106.24	95.18	11.06円高	10.4%円高
地域別販売量 (百万cf)	09年3月期第2四半期 連結累計期間 (2008年4月-9月)	10年3月期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月-9月)	増減	増減率
日本	28,301 (758百万m ³)	26,291 (704百万m ³)	△2,009 (△54百万m ³)	△7.1%
アジア・オセアニア	154,546	164,392	9,846	6.4%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	-	-	-	-
中東・アフリカ	-	-	-	-
米州	14,502	15,082	580	4.0%
合計	197,349	205,766	8,417	4.3%

※ なお、LPGの売上高は以下の通り。

	09年3月期第2四半期 連結累計期間 (2008年4月-9月)	10年3月期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	98	49	△49	△50.1%

2010年3月期第2四半期連結累計期間 売上高 増減要因分析

INPEX



損益計算書

(億円)	09年3月期第2四半期 連結累計期間 (2008年4月-9月)	10年3月期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月-9月)	増減	増減率
売上高	7,415	3,926	△3,489	△47.1%
売上原価	1,884	1,485	△398	△21.2%
探鉱費(補助金控除後)	157	80	△76	△48.5%
販売費及び一般管理費	336	336	△0	△0.1%
営業利益	5,037	2,022	△3,014	△59.8%
営業外収益	107	72	△34	△32.4%
営業外費用	349	162	△187	△53.7%
経常利益	4,794	1,933	△2,861	△59.7%
法人税等	3,784	1,405	△2,378	△62.9%
法人税等調整額	△73	23	96	△131.7%
少数株主利益	43	27	△15	△36.7%
純利益	1,040	476	△563	△54.2%

原油売上:	2,325
(増減)	△2,454
天然ガス売上(注):	1,480
(増減)	△1,008

原油売上原価:	931
(増減)	△441
天然ガス売上原価(注):	471
(増減)	+43

注) LPGを含む。

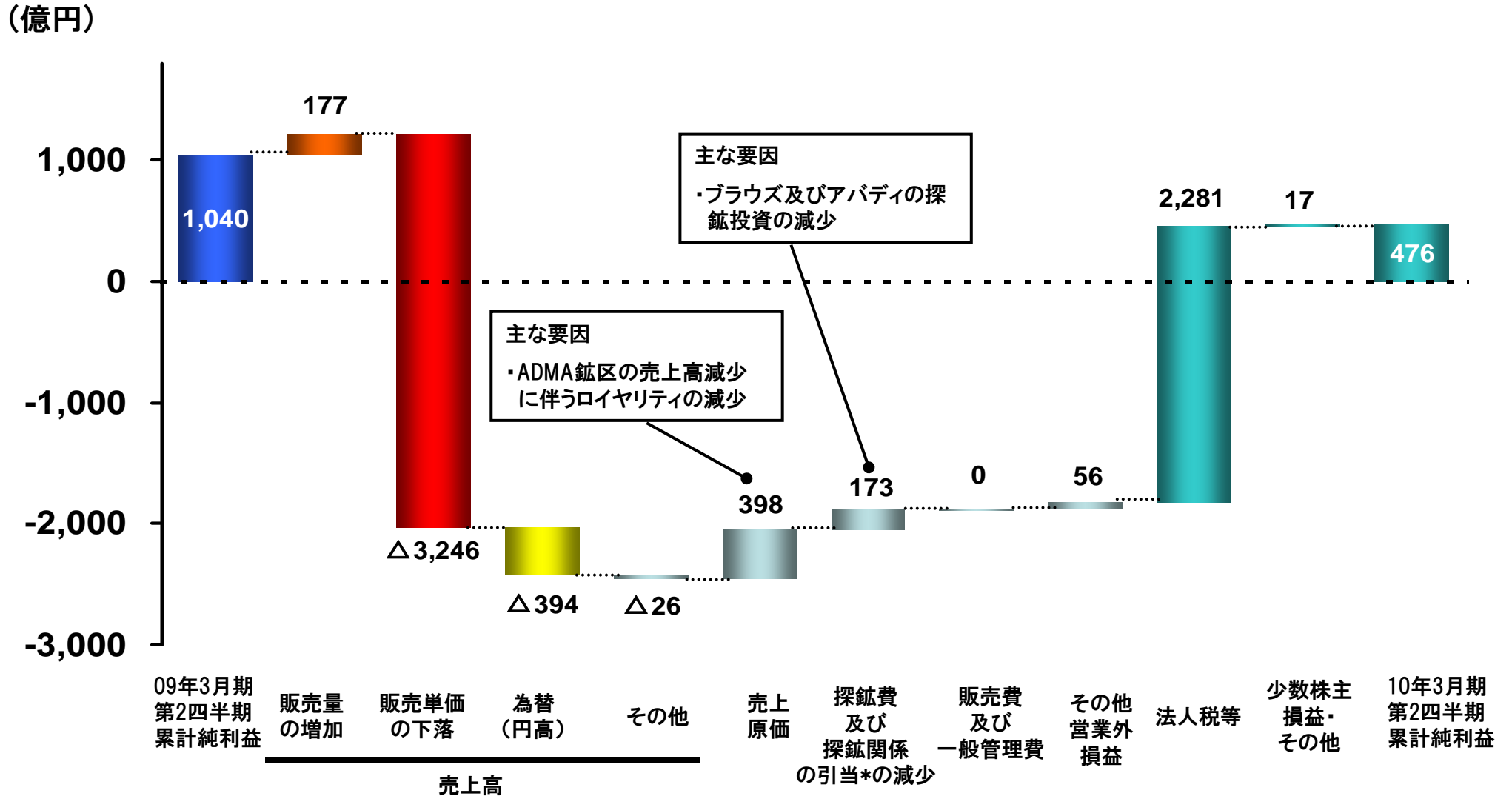
営業外収益・費用

(億円)	09年3月期第2四半期 連結累計期間 (2008年4月-9月)	10年3月期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月-9月)	増減	増減率
営業外収益	107	72	△34	△32.4%
受取利息	34	23	△11	△32.9%
受取配当金	37	22	△15	△41.4%
持分法による投資利益	13	-	△13	△100.0%
その他	21	26	5	27.4%
営業外費用	349	162	△187	△53.7%
支払利息	34	5	△28	△84.9%
持分法による投資損失	-	9	9	-
生産物回収勘定引当金繰入額	141	26	△115	△81.3%
探鉱事業引当金繰入額	25	43	18	72.7%
投資有価証券評価損	51	-	△51	△100.0%
為替差損	52	45	△6	△13.0%
その他	45	32	△13	△29.0%

主にアバディの探鉱投資の減少

前期は取得価格から30%以上下落した銘柄について、減損損失を計上

2010年3月期第2四半期連結累計期間 純利益 増減要因分析



*生産物回収勘定引当金繰入額及び探鉱事業引当金繰入額

貸借対照表

(億円)	09年3月期末	10年3月期 第2四半期末	増減	増減率
流動資産	4,111	4,439	328	8.0%
有形固定資産	2,976	3,309	333	11.2%
無形固定資産	2,536	2,457	△79	△3.1%
生産物回収勘定	4,539	4,866	327	7.2%
その他	4,395	4,377	△18	△0.4%
生産物回収勘定引当金	△878	△928	△49	5.7%
資産合計	17,680	18,522	841	4.8%
流動負債	2,060	2,280	219	10.7%
固定負債	1,999	2,065	66	3.3%
純資産	13,620	14,176	555	4.1%
(うち少数株主持分)	909	953	43	4.8%
負債・純資産合計	17,680	18,522	841	4.8%
1株当たり純資産 (円)	540,100	561,854	21,754	4.0%

直江津LNG受入基地、イクシス等への投資

カシャガン油田、マハカム沖鉦区等への投資

キャッシュフロー

(億円)	09年3月期第2四半期 連結累計期間 (2008年4月-9月)	10年3月期第2四半期 連結累計期間 (2009年4月-9月)	増減	増減率
税金等調整前当期純利益	4,794	1,933	△2,861	△59.7%
減価償却費	196	199	2	1.2%
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	252	250	△1	△0.7%
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△252	△83	168	△66.8%
法人税等の支払額	△3,147	△1,393	1,753	△55.7%
その他	270	180	△89	△33.2%
営業活動によるキャッシュフロー	2,113	1,086	△1,027	△48.6%
有形固定資産の取得による支出	△402	△503	△100	25.0%
有価証券・投資有価証券の取得による支出・売却による収入 (ネット)	△748	167	915	△122.4%
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△640	△491	148	△23.2%
その他	0	△84	△84	-
投資活動によるキャッシュフロー	△1,790	△911	879	△49.1%
財務活動によるキャッシュフロー	△506	225	732	△144.6%
現金及び現金同等物の期末残高	2,102	1,965	△137	△6.5%

2010年3月期第2四半期連結累計期間 業績予想値と実績値との差異

INPEX

◆前提条件

(2009年8月5日)	上期(前回発表予想)
Brent 油価(\$/bbl)	59.0
為替レート(円/US\$)	96.2

↓

	上期(実績)
Brent 油価(\$/bbl)	64.4
為替レート(円/US\$)	95.5

◆ 2010年第2四半期連結累計期間 業績予想値と実績値との差異(2009年4月～2009年9月)

	前回発表予想 (2009年8月5日)	実績値	増減	増減率
売上高 (億円)	3,600	3,926	326	9.1%
営業利益 (億円)	1,690	2,022	332	19.7%
経常利益 (億円)	1,620	1,933	313	19.3%
当期純利益 (億円)	360	476	116	32.3%

2010年3月期 業績予想の修正

◆前提条件

(2009年8月5日)	下期	通期
Brent 油価(\$/bbl)	55.0	57.0
為替レート(円/US\$)	95.0	95.6



(2009年11月4日)	下期	通期
Brent 油価(\$/bbl)	65.0	64.7
為替レート(円/US\$)	90.0	92.8

◆連結通期業績予想(2009年4月～2010年3月)

	前回予想 2009年8月5日	今回予想 2009年11月4日	増減	増減率
売上高 (億円)	7,200	7,780	580	8.1%
営業利益 (億円)	3,160	3,880	720	22.8%
経常利益 (億円)	2,960	3,720	760	25.7%
当期純利益 (億円)	560	860	300	53.6%

◆1株当たり配当金

	第2四半期末	期末(予想)	年間(予想)
2010年3月期 (円)	2,500	2,500	5,000

事業活動報告

代表取締役社長
黒田直樹

2009年 生産開始プロジェクト

INPEX



フラージFPSO

フラージ鉱区（ブラジル）

- 生産開始： 2009年6月
- 原油生産量： 日量約10万バレル(ピーク時)
- 当社権益比率： 約6.85%

タンゲーLNGプロジェクト（インドネシア）

- 出荷開始： 2009年7月
- LNG生産量： 年間760万トン
- 当社権益比率： 約7.79%



タンゲーLNG基地

ヴァンゴッホ油田(ヴァンゴッホ限定地域)（オーストラリア）

- 生産開始予定： 2009年第4四半期
- 原油生産量： 日量約6万バレル(ピーク時)
- 当社権益比率： 約47.50%



ヴァンゴッホ油田開発井掘削リグ



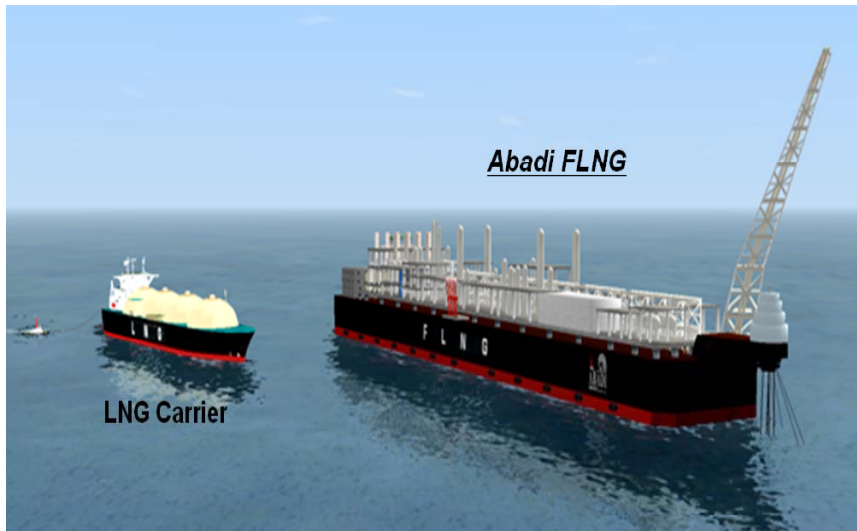
- 陸上(ガス液化施設)及び海上(CPF及びパイプライン)基本設計作業(FEED)中

- 環境影響評価報告書(EIS)を提出
(現在、政府からのコメントを反映させた修正版を作成中)

- 生産量(予定):
 - LNG年間約840万トン
 - LPG年間約160万トン
 - コンデンセート日量10万バレル
(ピーク時)
- 最終投資決定(FID)予定: 2010年
- 生産開始予定: 2015年

- ガスマーケティング活動

- リテンション・リース付与



■ 基本設計作業(FEED)準備中

■ 環境社会影響調査

■ インドネシア企業1社(PT EMP Energi Indonesia社*)に対し参加権益10%を譲渡

* インドネシアの有力エネルギー企業PT Energi Mega Persada社のプロジェクト子会社。PT Energi Mega Persada社は、インドネシアの企業グループであるバクリーグループを構成する有力石油ガス上流企業。

- 承認された開発コンセプト
 - Floating LNGによる開発方式
 - 埋蔵量の多い北部を中心に初期開発
 - LNGは年間450万トンの生産
(生産期間は30年以上)
 - コンデンセートは日量13,000バレル
 - 海底生産システムを設置

ガスサプライチェーンの構築に向けて

INPEX



■ 直江津LNG受入基地の建設開始(2009年7月)

- 投資額: 約1,000億円
- 操業開始予定: 2014年

■ 新青海ラインの完成(2009年9月)

- 区間: 新潟県上越市富岡～
新潟県糸魚川市田海
- 仕様: 設計圧力7.0MPa 管径20 インチ
(508mm)
- 延長: 約68km